



平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日

上場取引所 東名

上場会社名 ホシザキ電機株式会社
コード番号 6465 URL <http://www.hoshizaki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 坂本 精志
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 本郷 正己

TEL 0562-96-1320

四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	201,651	12.1	27,345	13.1	26,376	4.8	15,525	6.3
26年12月期第3四半期	179,859	14.5	24,183	32.7	25,177	14.7	14,602	13.5

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 14,602百万円 (△10.1%) 26年12月期第3四半期 16,238百万円 (2.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	214.52	214.28
26年12月期第3四半期	202.02	201.64

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第3四半期	279,102	176,373	62.2	2,397.62
26年12月期	256,412	164,533	63.5	2,250.99

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 173,596百万円 26年12月期 162,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	50.00	50.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(平成27年11月6日)公表いたしました「期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	259,000	11.0	29,000	7.5	30,500	△2.4	17,500	16.6	241.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細につきましては、[添付資料]P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

詳細につきましては、[添付資料]P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年12月期3Q	72,404,250 株	26年12月期	72,340,250 株
② 期末自己株式数	695 株	26年12月期	626 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	72,375,987 株	26年12月期3Q	72,281,438 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内の経済環境は、政府の経済政策等の効果により、企業業績の改善や設備投資の増加が見られるものの、個人消費は足踏みがみられ、緩やかな回復基調に留まりました。

海外では、米国の景気は堅調に推移し、欧州でも景気は回復するなか、中国の景気減速が顕著となる等、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境のなか、当社グループは、国内では、フードサービス産業を始めとする既存顧客への一層の販売促進を継続し、新規顧客の開拓を積極的に進めた結果、前年同期を上回る売上高となりました。

海外では、米国を中心に、主要販売先であるフードサービス産業に向けて、主力製品の拡販に努めました。

さらに、利益の確保に向けて原価低減を図り、ITの活用による業務効率化や生産性向上に継続的に努めました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高2,016億51百万円（前年同期比12.1%増）、営業利益273億45百万円（同13.1%増）、経常利益263億76百万円（同4.8%増）となりました。また、四半期純利益は、155億25百万円（同6.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

日本におきましては、業務用冷蔵庫や製氷機、食器洗浄機等の拡販、その他の新規顧客への積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、売上高は1,353億9百万円（前年同期比6.3%増）、セグメント利益は190億52百万円（同6.5%増）となりました。

②米州

米州におきましては、製氷機やディスペンサ、業務用冷蔵庫の拡販を推進いたしました。その結果、売上高は488億4百万円（前年同期比25.9%増）、セグメント利益は84億3百万円（同23.5%増）となりました。

③欧州・アジア

欧州・アジアにおきましては、主力製品の積極的な拡販に努めてまいりました。その結果、売上高は231億8百万円（前年同期比27.4%増）、セグメント利益は23億25百万円（同46.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ226億90百万円増加し、2,791億2百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ234億57百万円増加し、2,137億36百万円となりました。主な要因は、現金及び預金、受取手形及び売掛金、商品及び製品、原材料及び貯蔵品の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ7億67百万円減少し、653億66百万円となりました。主な要因は、有形固定資産が増加しましたが、一方、のれん、投資その他の資産が減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ108億50百万円増加し、1,027億29百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ107億11百万円増加し、822億97百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金、未払法人税等、賞与引当金の増加によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1億38百万円増加し、204億32百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ118億39百万円増加し、1,763億73百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定は減少しましたが、一方、利益剰余金、少数株主持分が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期の連結業績予想につきましては、平成27年7月27日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)
(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似する年数を残存期間とする債券の利回りに基づく方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	131,029	143,767
受取手形及び売掛金	26,369	34,159
有価証券	3,000	3,204
商品及び製品	11,010	11,555
仕掛品	3,569	3,322
原材料及び貯蔵品	8,299	8,849
その他	7,115	9,017
貸倒引当金	△115	△140
流動資産合計	190,279	213,736
固定資産		
有形固定資産	43,334	45,230
無形固定資産		
のれん	6,895	5,126
その他	8,009	7,321
無形固定資産合計	14,905	12,448
投資その他の資産	7,893	7,687
固定資産合計	66,133	65,366
資産合計	256,412	279,102
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,405	16,926
未払法人税等	3,985	5,626
賞与引当金	3,040	8,033
その他の引当金	1,218	1,431
その他	49,936	50,279
流動負債合計	71,586	82,297
固定負債		
退職給付に係る負債	13,433	13,478
その他の引当金	1,207	1,146
その他	5,652	5,807
固定負債合計	20,293	20,432
負債合計	91,879	102,729

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,948	7,987
資本剰余金	14,470	14,509
利益剰余金	135,005	146,914
自己株式	△1	△1
株主資本合計	157,423	169,409
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	182	219
為替換算調整勘定	5,010	3,729
退職給付に係る調整累計額	219	237
その他の包括利益累計額合計	5,412	4,186
少数株主持分	1,697	2,776
純資産合計	164,533	176,373
負債純資産合計	256,412	279,102

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	179,859	201,651
売上原価	108,479	122,265
売上総利益	71,379	79,385
販売費及び一般管理費	47,196	52,040
営業利益	24,183	27,345
営業外収益		
受取利息	301	334
受取配当金	9	8
為替差益	454	—
その他	440	375
営業外収益合計	1,206	718
営業外費用		
支払利息	113	170
為替差損	—	1,421
その他	98	95
営業外費用合計	211	1,687
経常利益	25,177	26,376
特別利益		
固定資産売却益	7	48
特別利益合計	7	48
特別損失		
固定資産廃棄損	22	29
特別退職金	1,095	—
その他	96	7
特別損失合計	1,213	36
税金等調整前四半期純利益	23,971	26,387
法人税、住民税及び事業税	11,613	12,386
法人税等調整額	△2,301	△1,750
法人税等合計	9,311	10,636
少数株主損益調整前四半期純利益	14,659	15,751
少数株主利益	57	225
四半期純利益	14,602	15,525

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	14,659	15,751
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	36
為替換算調整勘定	1,557	△1,203
退職給付に係る調整額	—	17
その他の包括利益合計	1,578	△1,149
四半期包括利益	16,238	14,602
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,099	14,299
少数株主に係る四半期包括利益	139	302

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	124,696	38,233	16,929	179,859	—	179,859
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,542	543	1,206	4,293	△4,293	—
計	127,239	38,776	18,136	184,152	△4,293	179,859
セグメント利益	17,887	6,804	1,589	26,281	△2,097	24,183

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,097百万円には、のれんの償却額△1,587百万円、無形固定資産等の償却額△559百万円、棚卸資産の調整額100百万円、その他セグメント間取引の調整等△51百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	132,543	47,937	21,170	201,651	—	201,651
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,766	866	1,938	5,571	△5,571	—
計	135,309	48,804	23,108	207,222	△5,571	201,651
セグメント利益	19,052	8,403	2,325	29,782	△2,437	27,345

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,437百万円には、のれんの償却額△2,187百万円、無形固定資産等の償却額△608百万円、棚卸資産の調整額150百万円、その他セグメント間取引の調整等207百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。